

事業所名

生活クラブ風の村あかとんぼ稲毛

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

21 日

法人（事業所）理念		○子どもたちが安全で自分らしく過ごすことができる楽しい居場所を目指します ○遊びを通して本人の得意とする力を伸ばすとともに苦手なことが少しでも軽減できるように支援します ○子どもたちの未来を見据えて「生活力」を高められるように支援します		
支援方針		・日常生活のスキルを向上させるために、ひとりのできることを少しずつ増やしていくことを目指します ・毎月、季節を感じられる工作を行い、年間行事を楽しめるよう支援していきます ・保有する感覚を活用し、伸ばしていけるように支援していきます ・遊びを通じて周りの人との信頼関係が築けるように、関りを大切に支援していきます		
営業時間		平日：10時～18時 学校休校日：9時～17時	送迎実施の有無	○あり なし ・サービスを提供する対象地域あり ・送迎範囲に規定あり
本人支援	健康・生活	・健康に留意しきちんと手洗いができるように支援します ・食事時の姿勢やマナーをわかりやすく伝えていきます ・身のまわりを清潔に保てるように、身だしなみを整えられるように声かけをしていきます ・教室の壁面を季節の工作で飾り、マカトンサインや手話を簡単に書いて掲示し、学ぶ環境を整えていきます		
	運動・感覚	・視覚、触覚を向上させるため、季節の工作を継続して行っています ・体幹を鍛えるため、バランスボールとトランポリンを活動に取り入れています ・土日や長期休み時に、外出イベントやスポーツイベントを開催し、体を動かしています ・利用者様の保有する感覚を理解し、安心して過ごせる環境をつくっています		
	認知・行動	・季節の工作を行うことで、形や色の変化を把握できるように支援します ・天気や気温を伝えたり、テラスを活用して過ごすことで外の様子や季節の変化を感じてもらえるように支援します ・調理イベントで料理ができるまでの工程を経験し楽しんで行えるように支援します ・数や大きさ、時間を理解し、活用できるように支援します		
	言語 コミュニケーション	・マカトンサインや手話を活用し、利用者様に合わせたコミュニケーション手段の活用を行います ・感情カード、絵カード、○×カード、写真を活用したコミュニケーションを行っています ・工作作品に自分の名前を書く練習をしています ・不適切だと思われるような行動も、注意の仕方や声かけなど、工夫を凝らして支援をしていきます		
	人間関係 社会性	・遊びを通じてルールを理解し、周りの人と一緒に取り組めるように支援しています ・お手伝いから、教室での役割を理解し行えるように支援します ・利用者様それぞれの課題に取り組み、できる事を増やしていけるように支援します ・集団に楽しく参加できるように、促していきます		
家族支援		・送迎時や連絡帳、メールや電話を活用し、利用者様の情報を共有できるように支援しています ・ご家族のお悩みをスタッフ間で共有し解決法を思案し、場合によっては面談を行っています	移行支援	・今できていることを、環境が変わってもしっかりと行えるように支援しています
地域支援・地域連携		・拠点のイベントに参加し、地域の方々と交流を図っています ・他の事業所と交流を持ち、様々な方と接しています ・特別支援学校、相談事業所と連携を図っています	職員の質の向上	○各種研修を実施しています（毎月） ○職場会議を行っています（毎月）
主な行事等		○季節の行事を毎月実施しています ○施設で合同イベント（夏祭り、節分、など）に参加しています		